



鋼管矢板圧入工法

上部障害クリア工法



低空頭鋼管矢板圧入



工 事 名	R 4 荒川中堤西小松川町地区護岸工事
工 事 目 的	河川工事
施 工 場 所	東京都 江戸川区
発 注 者	国土交通省 関東地方整備局
元 請 業 者	大成建設株式会社
施 工 業 者	株式会社 角藤 土木事業部
施 工 期 間	2023年9月 ~ 2023年10月
施 工 機 械	鋼管クリアパイラー CLP200
型 式 ・ 寸 法	900 t10 ~ 13 L=19.5m
特 長 ・ 効 果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上部構造物を撤去、復旧する必要がなく、超低空間での施工を実現。 ・ 圧入機本体に吊り込み装置を装備しているため、鋼管矢板吊込み用のクレーンを必要としない。 ・ 鋼管矢板投入口であるチャック部前面が開放される機構を採用しており、標準機が進入可能な空頭制限下において標準機よりも長い鋼管矢板を投入することが可能であり、工費削減・工期短縮を図ることが可能。

